

令和6年度生駒市男女共同参画審議会(第4回)

1 日 時:令和6年10月8日(火) 午後2時から午後4時まで

2 場 所:生駒市コミュニティセンター 2階 206 会議室

3 出席者:田間委員、生駒委員、宮崎委員、緒方委員

欠席者:藤次委員、田中委員、城野委員

(事務局)小林総務部長、後藤人権施策課長、男女共同参画プラザ 福山所長、瀧川、真銅、吉田

4 議事内容

1 第4次生駒市男女共同参画行動計画について

2 その他

5 傍聴者:1名

事務局	<p>【会議の成立報告】</p> <p>本日の会議につきましては、4名の出席がありますので、生駒市男女共同参画推進条例施行規則第12条第2項により、本審議会は、委員の過半数の出席があることから規定により成立していることを申し上げます。</p> <p>【会長に議事進行依頼】</p> <p>本日の会議につきましては、原則公開となっておりますのでよろしくお願いたします。本日の傍聴者は1名でございます。また議事録作成のため録音させていただきますので、ご了承のほどお願いたします。これより案件に移りたいと思います。以後の会議につきましては、施行規則第12条第1項、審議会の会議は、会長が議長となるとの規定により、会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは議事進行させていただきます。</p> <p>会議及び議事録の公開については定められておりますのでご了承願います。</p> <p>資料1について、事務局から説明をよろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>(事務局説明)</p>
会長	<p>ありがとうございました。図表数値は事務局と委託業者の方で整えていただくとして、12ページの新しく加えた就業状況についてご意見いただきたいと思ひます。</p> <p>生駒市は専業主婦が多い状況でしたが変わってきています。共働き世帯も増えているので、それに応えるような多様な働き方に対する支援という意図と思ひます。就労していないけれども希望している女性は多く、現実とのギャップがあります。アンケート調査結果をグラフで入れてもいいと思ひました。</p> <p>また就業構造基本調査では、全国で女性が働いている割合が一番低いのは奈良県でした。生駒市単独のデータがないので、使うのは難しいかもしれません。</p> <p>こういうデータを入れたら等のアイデアや、お気づきの点があればいただきたいです。いかがですか。</p>
委員	<p>有効求人倍率の表は、その後の産業振興や求人を増やす等の政策に繋がると思ひます。男女共同参画の文脈で、これを課題と捉えてよいのだろうかと思ひました。</p>
会長	<p>全体的な産業振興なので、その中で女性の雇用先就職先も増えればいいと思ひますが、もうワンステップありそうですね。</p>

委員	市民アンケートの調査結果は、男性と女性で差がありますが、その繋がりが示せるとよいと思いました。
会長	データの記述のみになっていますので、前後の整合のために説明があるとよいと思います。女性の働きやすい環境が整っていくのが望ましいというところを書けるように何かを持ってくるといいかもしれません。
委員	全体的に就職がしにくい状況であることは間違いないので、女性の就労がより困難な状況がわかると思います。
会長	全体的な困難さという意味では書いてよいと思います。全国的に起業されている女性は少ないです。生駒市の比率はでていますか。
委員	奈良県に女性の社長は多いです。でも専業主婦も多いです。生駒市のみはわかりませんが。
会長	国勢調査の失業率、労働力のところで被雇用者か自営等、雇用上の地位が出ている調査があります。そこに生駒市単位があると思います。働き方や転職、起業等、繋げられるようなデータを探していただき、次回までをお願いしたいと思います。 それ以外に、事務局から意見をいただきたいものはありますか。
事務局	38 ページの施策の体系のところ、困難女性の範囲、基本目標Ⅲが、この形で違和感がないか確認をお願いしたいと思います。
委員	現実はこの構造になっているのでしょうか、ねじれが見えてしまうので、違和感があるのは確かです。
会長	以前は3、4、5が、ローマ数字Ⅱに入っていたと思います。 働き方や両立も多様な生き方ですが、ただ両立というのが育児や介護のある人が重点的にはなっています。両立支援が困難女性に入るのかなと思います。庁内や県もそこまでは言っていないのではないのでしょうか。働き方が多様になると生活困難を解決するという意味では繋がっていますが。
委員	基本目標Ⅱの下に3、4があり、基本目標Ⅲの下に5、6、7があるのが基本の構造だと思います。活躍推進計画と基本計画に網がかかっているのですが、ここの網掛けの色をつけず点線の囲いぐらいいにしておくのはどうでしょうか。
事務局	ここまで見える化をせずに、この計画は4計画一体に立てていますとだけ示し、区別していない自治体も中にはありました。星印をつけている自治体もありました。
会長	この網掛けが強すぎると思いますので、他市の表現も参考にしてもらえますか。
事務局	第3次の後期実施計画では赤い枠で囲っていましたが、ここまで見える化をしなくても、4つの計画が一体的に策定していることがわかればよいというご意見で大丈夫でしょうか。
会長	大丈夫です。 困難女性が広すぎて、あらゆる箇所にかかる可能性があるのも難しいです。
委員	KPI(重要業績評価指標)が共通化されると思うので、そこだけわかればよいと思います。
会長	他にはいかがですか。

- 委員 32 ページ、デートDV の表現についてですが、78 ページでも同じ表現があります。78 ページは若いカップルの中で起こる暴力とあり、32 ページは若いと書いていなかったのが気になりました。
- 事務局 統一させていただきます。付き合いの関係というところで、婚姻関係を結んでいないカップルということでした。
- 会長 基本 32 ページの定義を主にさせていただくと思います。
40 ページ、施策の概要の第 2 段落のところに「性的マイノリティの方は」とあります。丁寧な言い方とは思いますが違和感があります。「人」でいいかと思います。人権関係はどうしているでしょうか。事務局の方にそれも含めて伺いたいです。
- 事務局 性的マイノリティという言葉で性的少数者まで言えるので、担当が配慮してあえて入れた部分ではありますが、確かに少し丁寧すぎかなとも思います。検討します。
- 会長 人権全体でご意見いただいて納得いく形にさせていただいたらと思います。
他にどうですか。
- 委員 第 4 章の 41 ページ以降、括弧で市民、事業者、各種団体等の取り組みの位置づけがよくわかりません。施策の概要があって、その方針、方法があって、行政側の主張があって、市民、事業者、各種団体にはこうしてくださいということかと思います。主語があったりなかったりしています。ただこれがあるのは非常によいと思います。メッセージにするのか、位置づけを悩みます。
もう一つは細かい中身の話ですが、例えば 48 ページ、取り組みのところ 5 個目「市政に関心を持ち、意見反映の機会や場に積極的に参画しましょう」とあります。多分全部の項目に入ってくるものかと思います。ここだけに入っている意図をお伺いしたいです。
- 事務局 「市政に関心を持ち」は、入れる場所が間違っているかもしれません。整理ができておりませんでした。45 ページに、施策に興味を持っていただくという意味での入れ方になると思います。
- 委員 生駒市として目指したい社会の姿のイメージ、みんなが男女共同参画について考えましょうという考えの整理になってほしいと思います。
- 事務局 第 3 次の計画に既にありまして、市民との協働でまちづくりは行うべきものなので、第 3 次の書き込みを第 4 次にも持っていくかかったのですが、今回の第 4 次については第 3 次と作り方が違っています。各論のところで現状、課題、施策が一つの分野で書き込まれていたのを、現状は現状、課題は課題、施策は施策に分けたので、市民、団体、事業者にやっていただきたいことも、それ単体で出した方がいいという意見が内部でありました。しかし、今おっしゃっていただいたように、市民、団体、事業者はどういうことをすればいいのかわかりやすくするには、各論で入れる方がいいと思いました。今まだ整理ができていない状態です。
- 委員 取り組みということよりも、こうやっていただきたいというメッセージ、お願いのような感じになると受け止めやすいと思います。違う目線で見え、親しみがある冊子になると思います。
- 事務局 総合計画の方では、市民や事業者ができることの主な取り組みイメージとしています。
- 会長 市民が方針や概要、施策内容は読まなくても、取り組みのあたりを見たくなるような注目度がある感じで、工夫していただければと思います。
他にいかがでしょう。

委員 41 ページのパートナーシップ宣誓制度だけに QR コードが付いています。他のところにはないので、1カ所だけだと唐突な感じがします。

事務局 人権施策のところだったので、他課よりも進んで入れたというのがあります。他のところが入ってくるかはわかりません。

会長 入れるところは積極的に入れて、QR コードの名前、リンク先名称を明記しておくといいと思います。
委員いかがですか。

委員 10 ページの女性の配偶関係別就業率とその上のグラフ、非常に読みにくいと思います。男性と女性の健康寿命の関係、専業主婦率、働きたくても働けない…。女性の苦しさをすごく感じるので、何か新しい希望を感じる要素があればいいなと思います。

会長 どういう理由で女性の健康寿命が全国や奈良県に比べ短くなっているのか、大きな課題を抱えていると思います。生駒で生きる女性が今は働きたいのに働けなくて、高齢になった人は健康寿命が少ない…。ライフステージのどこを切っても悲しい状態を感じます。

委員 自由になったときにはもう歳をとり過ぎてしまいましたとならないよう、もっと早いステージで、それを切り替えるポイントが来るようなチャンスがあったらいいのかなと思います。

会長 高齢者関係の施策を見ましたが、健康寿命の男女差データを出していますが、担当課としては特にそこを意識して女性の高齢者の健康寿命を延ばすようサポートする話はなく、すごく悲しくなりました。

委員 医者の話を聞くと、ストレス、睡眠、栄養とか長寿のためのいくつかの要素があり、やはりストレスが一番寿命を縮めるらしいです。あまりにも顕著なので気になりました。

会長 特に担当課に考えてほしいと思いました。今後 10 年で、女性の健康寿命をもっと長くするという目標を立ててもらってもいいぐらい残念なデータでした。

委員 ずっとこの傾向で続いているということは、おそらくこの生駒市特有の人口動態なのか労働の状態なのかわからないですが、構造的なものとも感じます。対処すべき課題ではあると思います。

委員 早い段階でこれに気がついてもらえるような明るい希望を市が提供できたらいいと思います。

事務局 健康課は、生殖能力が落ちるくらいの痩せを美としてしまうこともあり、プレコンセプションケアの教育を若年層等にしないといけないと言っていました。結局は健康寿命にも繋がるものだと思います。

会長 その教育をするとき、選択の権利があるという教育も同時にしないと少子化対策になり、男女共同参画とは別となります。そこは担当課に押さえていただきたいと思います。
高齢女性はたくさんおられるので、まだまだ活躍して楽しく生きていただきたいと思います。男女比で比べると男性がすごくいいです。でも全国平均から考えたら女性としては若干短い感じですが、ここまで顕著に差が出るのが気になります。

事務局 確かめられてはいないのですが、一説では、生駒市は大企業に勤めている方が多く、男性の方が会社で健康管理を受けている方が多いので、健康寿命が長いのではないかと聞かれ

	<p>ているときはありました。</p>
委員	<p>すごく難しい問題と思います。原因を特定してから施策を考えるべきかと思います。</p>
委員	<p>確におっしゃる通りこんな差があるわけだからいろんな見方があります。理由はわかりませんが。男女共同参画の視点から見ると、そういうアプローチもしてみてもどうかというのが意見でした。</p>
会長	<p>全体的にもう少し希望が持てるようなストーリーは施策で示すしかないと思います。多様な働き方支援、そのための保育、性教育とか。それが少子化対策だけにならないように、LGBT Q とか、いろいろな視点も含めて支えていきますという形のものがいいと思います。</p> <p>今日ご欠席の委員の方からはまた個別にご意見いただけるよう事務局にお願いしたいと思います。また後でもお気づきの点があれば言ってください。あとはどうですか。</p>
事務局	<p>36 ページ、その他の課題について文章を整えましたのでご意見をいただきたいです。</p> <p>性的マイノリティについて、心と体の性についての悩み、また事業所アンケートについてはトイレのことを聞いたグラフを前回は入れていましたが、性的マイノリティへの配慮に対する取り組みがあるかどうかのグラフを提示しました。そのような中で、環境整備が必要なもの、寄り添っていけるような形にしていきたいという内容を入れてあります。</p>
会長	<p>「その他の課題」にするよりも「性的マイノリティについての課題」とした方がはっきりしませんか。</p>
事務局	<p>課題の 1、2、3 が重点施策に繋がっており、繋がりを見やすいようにしていましたが、会長や皆さんのご意見で4つ目に、すぐに取り組みは難しいかもしれないけど、5年後10年後のために目的として、その他の課題として入れておくのはどうだろう、特に性の多様性とのご意見をいただいたので、事業所アンケートを入れまとめました。</p> <p>内容的には性的マイノリティの関連に絞ってあるので、そのように表記した方がいいですが、繋がりのどうかというところでは。</p>
会長	<p>性的マイノリティのための取り組みというよりも、本来は性的多様性全体に関する取り組み、理解を進めることだと思います。</p>
事務局	<p>その他の最後の 1 文で、「男女共同参画を推進しつつさらに幅広い視点で、性的マイノリティの」という男女だけにこだわるのではなく広い視点でというところが伝えたいことになります。「性的マイノリティの方のため」が、実際マイノリティの方にすれば、「マイノリティのためでもあるけど、マジョリティのためでもあるでしょう」と言われますので。</p>
会長	<p>1、2、3 が重点政策に対応していくことが読者にはわかりにくいと思いました。</p> <p>「その他の課題」というタイトルのままで、文章を推敲の余地があるかどうか検討していただければと思います。</p> <p>35 ページと 39 ページはうまく繋がりますか。</p>
事務局	<p>配置が難しいです。重点施策については、38 ページの施策全体は推進していかないといけないけれども、その中でも特にこの10年間は、39 ページに記載の施策について重点的に行っていきますという流れになるので、重点施策を前に持ってくることも難しい状態です。</p>
会長	<p>見せ方と思います。重点施策、基本方針 2 を先に出して、それは基本目標 1 の中にありますような感じでどうですか。</p>
事務局	<p>基本方針 2、4、7 だけを目立つように出して見せる感じにしましょうか。</p>

会長 最初の出だしのところに「課題を踏まえて3つの基本目標から1つずつ重点施策を選びました」と書いて、あとは基本目標はなしで、その基本方針の重点施策を3つ書いてもらったらいいと思います。
あとは指標がまだということなので、計画の推進を書き込んで、指標は次回の議題でよろしいですか。
最後に資料集的な年表がありますが、法律が改正されたときの公布と施行年が違うのがあります。例えば61ページの1985年の国籍法ですが、施行が85年(昭和60年)で、公布自体は昭和59年と書いてあります。施行が行われた年に改正と書いていいのかわかりません。改正国籍法の施行だと思えます。そのときに改正したわけではなくて、公布のときに改正はされていると思えます。言葉の使い方を確認していただけますか。

委員 本文中に用語解説の用語にマークをつけていただきたいです。

会長 本文中に※印や星印、脚注がついている計画書も自治体によってあります。いろいろなやり方があると思います。

事務局 整理させていただきます。

委員 用語解説に英語があるのとないがあるので、気になりました。和製英語もあるので英語表記はご検討いただければと思います。

事務局 用語説明も10年前のまま載っている状態なので改めて見直しておきます。

会長 よろしくお願ひします。
案件1についてご意見をたくさんいただきありがとうございました。それでは案件2その他がありましたら事務局お願ひいたします。

事務局 次回10月29日2時からこちらで予定しております。各課にこれから第4章以降を配り確認していただき、目標の設定等をさせていただきます。なるべく早く仕上げたいと思っておりますが、どうしてもという場合はまたご連絡させていただきます。
先ほどありましたように今日欠席の委員の方にもメールでご意見をお伺ひしております。また具体的な問ひかけをさせていただいた際にはご意見いただけたらと思ひます。

会長 次回日程も確認させていただいたということで、本日の案件終了とさせていただきます。ありがとうございました。引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。

以上